

環境放射線量の状況

平成24年3月から平常時の放射線量を測定し公表しています。
平成30年5月

日	月	火	水	木	金	土
日付		1	2	3	4	5
測定値		0.04	0.04	祝日	祝日	測定値
6	7	8	9	10	11	12
測定値	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	測定値
13	14	15	16	17	18	19
測定値	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	測定値
20	21	22	23	24	25	26
測定値	0.03	0.05	0.05	0.05	0.05	測定値
27	28	29	30	31		
測定値	0.05	0.05	0.04	0.04		測定値

最高値 **0.05** μ シーベルト
最低値 **0.03** μ シーベルト
平均値 **0.04** μ シーベルト

単位：測定値（ μ シーベルト毎時）
※測定は、平日15時に役場庁舎周辺で計測。
道内の平常レベル（平均）は、0.04～0.09
 μ シーベルト毎時程度といわれています。

公用車の公売について

町では、中型バス1台一般競争入札により公売いたします。
買取希望者は、下記により、入札を行いますので、印鑑を持参の上、お集まりください。
なお、中型バスについては現地（蘭越町蘭越町）での現状の引渡となります。
修理、搬送料等、車両に係る経費は買受者の負担となりますので、ご了承願います。

- 1 入札の日時 平成30年6月28日(木) 午前9時
- 2 入札の場所 蘭越町役場3階会議室
- 3 入札物件の表示

車種	中型バス（ニッサンディーゼル）
自動車登録番号	札幌22せ1077
乗車定員	47人
総排気量	6.92ℓ
初年度登録	平成6年7月
車検	平成30年8月12日
走行距離	852,569km



- 4 契約事項を示す場所、入札心得書の閲覧及びお問い合わせ先
蘭越町役場 総務課管財係（☎0136・57・5111 内線217）
- 5 入札保証金及び契約保証金 免除
- 6 一般競争入札の参加資格
成年後見人、被保佐人及び破産復権を得ない者は除き、満18歳以上の個人及び法人とする。
- 7 入札に参加する資格がない者がした入札は、無効とする。



△5/29「春の行楽期の交通安全運動」街頭啓発



△5/29 交通安全指導員実技講習会

▽公表内容
○ニホンザリガニの生息等

▽閲覧期間及び場所
平成30年6月1日～6月29日まで
の土曜日、日曜日を除く21日間
午前9時～午後5時
蘭越町役場2F総務課

北海道新幹線環境評価書に
基づく事後調査等報告書（新
函館北斗・札幌間）（平成30
年3月）の公表について

フラッシュ ニュース 5.1→5.31

- 3日・総合運動公園野球場オープン
- 7日・町内パークゴルフ場オープン
- 10日・本との楽しい出会いを創る講演会
- 11日・さけ・ます放流式
- 13日・社会人野球オープン戦「札幌ブルーインズ VS 函館大洋倶楽部」
- 15日・1歳6カ月児・3歳児健診
・乳幼児歯科健診
・町民プール管理運営会議
・蘭越町体育協会蘭越支部総会
- 18日・蘭越町商工会総会
- 21日・ひばり幼稚園こぐまクラブ安全教室
・健康づくり推進協議会総会



- ・鳥獣被害防止対策協議会総会
- ・蘭越町交通安全母の会総会
- 22日・第71回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会小樽支部予選会（23日まで）
- 24日・蘭越町子育て支援センター「運動遊びの会」



- ・蘭越町共同募金委員会評議員会
- ・生涯学習講座「蘭越高等学校地域の社会人との懇談会」
- 25日・蘭越町野球連盟総会
- 26日・第24回蘭越町長杯選抜小学校野球大会（27日まで）
・蘭越中学校校内体育大会
・ちびっ子チャレンジクラブ「開講式・ふるさと講座（田植え）」
- 27日・今川音楽教室発表会
- 28日・第3回蘭越町議会臨時会
・蘭越町文化団体協議会総会



- 29日・「春の行楽期の交通安全運動」街頭啓発
- 31日・第12回蘭越町農業委員会総会

らんこ文芸

短歌 (蘭越短歌会から)

連体の我は留守して花苗を
ポットに移植きれいに咲いてく

小森 チナ
西條 美登

青空に春到来を告ぐるごと

こぶし清楚に咲き誇るなり

田中ちるは

めづらしき土産話を聞くほどに

我もその地の旅人となる

中林 トメ

一世紀生き来し女性を弔うか

涙の雨も晴れて送葬

中屋 吉恵

五月晴れすべてのものがいきいきと

チューリップも群れて咲きおり

野口のぶ子

最上川船で下ると大石田

歌人茂吉の生まれ里ありと

宮谷内誠子

いち早く芽吹きし柳に背を押され

風まだ寒き川辺を歩く

臨山 好子

舗装路の割れ目にひとつ落のとう

ご無沙汰ですと言わんばかりに

吉田 文字

吊り橋を渡り終へしも尚更に

我の足裏に地球揺れるる

久保田飛鳥

太陽の熱に鼓動も上昇か

赤く大きくチューリップ咲く

降りしきる五月の雨は突き刺さる
心にしみる寒さの叫び

俳句 (蘭越俳句会から)

窓の陽に芽五ちを急かすレタスかな

小川 澄江
西岡 孝一

訪ね来て青田に染まる里の景

中兼裕美子

寄辺なく壁にびたりの蝸牛

田中 水月

世を見兼ね炎帝さらに怒るらむ

上野 朝子

代々に聞く平成の世の遠蛙

選者吟

石坂 寿鳳

空中の鮎一閃を放ちけり



△ 5/11 山村開発センター前にて

7月17日は北海道みんなの日

松下武四郎が、明治政府に「北加伊道」という名称を提案した7月17日は、「北海道みんなの日 (愛称：道みんなの日)」です。

この日を、本道のこれまでの歴史や文化、風土を見つめ直し、価値を再認識し、道民一体となってより豊かな北海道を築いていくためのきっかけとするとともに、道外から訪れる方、本道にゆかりのある方に北海道の魅力を発信する機会としましょう。

また、道みんなの日には、道内各地の道立施設等において常設展示の観覧料や入場料が無料になるほか、記念事業が実施されます。ぜひご利用ください。



編集室

記録となるほどの大雪もあつという間に解け、大変だった除雪作業も春の訪れとともに記憶の中へ。桜が咲き草木も成長し、人は四季を感じながら前へ前へと目標に向かって進んでいきます。日々行われていることが普通に感じますが、町史や過去の広報紙に目を通すと、先代が並々ならぬ苦勞の中で今のまちを築いてきた記録があり、そして私たちがそれを受け継いでいく…。何とも感慨深く感じます。(松山)

子どもの頃は、嫌なことがあつたら、よく「ふて寝」をしてやり過ぎていました。が、社会人になってから、親や友人、職場の人に話をして発散するようになりました。ふて寝をしていたあの頃よりも清々しい朝を迎えられるのが「話して発散」の良いところですね。いつも黙って話を聞いてくれる人たちには頭が上がりにません。(島下)